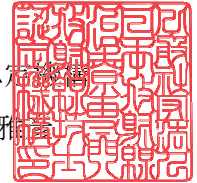


2021年4月19日

令和3年度放射線治療専門放射線技師認定試験の実施について

一般社団法人日本放射線治療専門放射線技師認定機構

理事長 奥村 雅彦



令和3年度放射線治療専門放射線技師認定試験を下記の要領にて実施いたします。

この認定は、日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会・日本放射線腫瘍学会が協調して設立した本機構が、放射線治療に従事する診療放射線技師の専門性を統一的に評価することを目的に実施するものです。平成30年7月31日発出の健発0731第1号「がん診療連携拠点病院等の整備について」における拠点病院指定要件において、放射線治療に関する専門資格を有した診療放射線技師の配置が望ましいとされており、この専門資格に本認定資格は該当するものです。また、先進医療としておこなう陽子線治療・重粒子線治療の実施体制についても、平成28年3月25日厚生労働省告示第九十号において、本認定資格を持つ診療放射線技師の配置が必要とされております。

専門領域における十分な知識・経験を持ち、患者から信頼される標準的な放射線治療技術を提供できる診療放射線技師であることを示すものとして、これまでに延べ1993名を認定してきました。放射線治療に携わる多くの診療放射線技師の皆様の受験をお待ちいたします。

記

1. 受験資格

以下の要件を満たすことが必要です。

- (1) 診療放射線技師の免許を有すること
- (2) 通算5年以上放射線治療に関する診療業務を行っていること
- (3) 日本放射線腫瘍学会、日本放射線技術学会、日本診療放射線技師会のいずれかに5年以上継続して会員籍を有していること
- (4) 過去5年以内に、別に定める認定単位を20単位以上取得していること。ただし、そのうち10単位以上は、認定単位表にある必須単位であること
- (5) 放射線治療に関する業績を有することが望ましい

2. 受験手数料

30,000円（税込）

3. 申請書類

受験の申請には以下が必要です。

- (1) 申請書（様式1）（※ホームページの専用フォームからの送信となります）
- (2) 略歴・個人票（様式2）
- (3) 放射線治療業務従事証明書（様式3）
（※施設長による公印での証明が必要です。）
- (4) 単位取得状況申告書（様式4）
- (5) 単位取得状況を証明するものの写し（学会等の参加については、必ず記名された出席証明書の写しが必要です。）
- (6) 診療放射線技師免許証の写し
- (7) 様式1に入力した学会在籍歴を証明する書状（会員システム画面内の年会費納入履歴画面の印刷など）

4. 申請方法

受験希望者はまずホームページ(<https://www.radiation-therapy.jp/>)の受験申請フォームから必要事項(様式1)を送信してください。直後に自動応答メールにより受理番号とファイルアップロード用フォームのURLが通知されます。その他の様式や証明書状等についてはファイルアップロード用フォームから登録していただけます。

振込人氏名は照合のために受験者名でお願いいたします。“ホームページからのフォーム送信”・“ファイルアップロード”・“手数料納付”のすべてが機構事務局で確認できた時点をもって、受付をおこなうものとします。

・ 受験会場について

今年度は感染症対策を講じるための特別措置として、下記の通り5会場で試験を実施いたします。受験申請者は第1希望と第2希望の会場を選択できますが、このうち第1希望の会場はお住いの都道府県により指定されます（一部の県を除く）。第2希望は受験者数の大きな偏りや当該地域での感染拡大など不測の事態が生じた際に使用されますので、第1希望と異なる会場を選択してください。

第1希望とする指定会場（施設は感染拡大状況により変更される場合があります）

1) 仙台会場（宮城県）	予定施設：東北大学良陵会館
青森県・岩手県・秋田県・宮城県・山形県・福島県 に自宅住所を置く方	
2) 東京会場（東京都）	予定施設：中央医療技術専門学校
埼玉県・千葉県・神奈川県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・茨城県 石川県・新潟県・東京都 に自宅住所を置く方	
3) 名古屋会場（愛知県）	予定施設：名古屋市立大学病院
福井県・富山県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県 に自宅住所を置く方	
4) 大阪会場（大阪府）	予定施設：森ノ宮医療大学
滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・岡山県 に自宅住所を置く方	
5) 福岡会場（福岡県）	予定施設：純真学園大学
広島県・山口県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・ 鹿児島県 に自宅住所を置く方	
6) 5会場のうちから自由選択	
北海道・沖縄県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・鳥取県・島根県 に自宅住所を置く方	

第2希望とする会場

すべての受験者
第1希望の会場以外で受験可能な会場を選択

・ 書類送付先

今年度はすべてインターネット上でのWeb申請となります。郵送での受付はいたしません。

・ 受験手数料振込先

PayPay銀行(0033) ビジネス営業部(005)

口座番号 普通 2711843

口座名称 シヤ) ニホンホウシャセンチリョウセンモンホウシャセンギ` シンテイキコウニテイ

払込金額 30,000円 (税込)

※施設名での支払いとなる場合など、本人以外の払込者氏名となる場合にはあらかじめ払込日、対象受験者名等を電子メールにてご連絡願います。

5. 申請期間

2021年6月1日(火)～6月30日(水) (午後5時終了)

6. 受験資格審査

受験申請内容について受験要件を満たすか審査いたします。審査不合格の方には振込手数料を差し引いたうえ、受験手数料を返却いたします。資格審査の結果は7月末までに電子メールで通知いたします。

7. 認定試験について

日時：2021年9月5日(日)

場所：予定施設変更の可能性があります。ホームページでご確認ください。

試験： 12:00 - 13:30 統合領域 90分

14:00 - 15:30 専門基礎領域 90分

試験科目：放射線治療に関する以下の科目とします。

【統合領域】

- ・ 放射線治療技術
- ・ 放射線計測
- ・ 放射線物理

【専門基礎領域】

- ・ 放射線腫瘍学
- ・ 放射線治療技術
- ・ 放射線計測
- ・ 放射線治療装置および治療計画装置の品質保証、品質管理
- ・ 放射線物理
- ・ 放射線生物
- ・ 粒子線治療
- ・ 放射線看護
- ・ セーフティマネジメント
- ・ 放射線安全管理

※注意： 解答にはマークシートを使用しますので、必ず鉛筆と消しゴムを持参下さい。また、統合領域の試験では電卓が利用できます。ただし、計算式を記憶できる関数電卓やPDA、携帯電話等の利用はできませんのでご注意下さい。

統合領域試験における出題範囲(知識・技能の細目)：

大項目	中項目	小項目
放射線治療技術	治療装置の機械的精度	品質管理
	患者セットアップと画像誘導	
	IMRT・定位放射線治療	
	陽子線・重粒子線治療	
	密封小線源治療	
	治療計画	
放射線計測	不確かさ	計測値の有効数字
		誤差と誤差の伝播
	線量分布	PDD, TMR, TPR
		測定技術
		荷電粒子平衡
		照射法と等線量分布
	線量分布の解析	平坦度, 対称性
		DVH
	吸収線量評価法	線質指標
		X線と電子線の水吸収線量
		加速器の出力評価と校正
		等価照射野
		MU値計算
小線源 γ 線の線量計算		
計測機器	取り扱い, 品質管理	
放射線物理	放射線の相互作用	光子と物質の相互作用
		荷電粒子と物質の相互作用
		阻止能

8. 認定教育セミナーについて

すべての受験者は、認定教育セミナーの受講が必須となります。受験資格審査後に案内される内容に従って、下記の開催日内に受講を完了してください。なお、このための別途の申し込み・支払いは必要ありません。

セミナー開催日：2021年8月9日(月)～22日(日)

セミナー会場：e-learning システムを用いたオンラインセミナー

セミナープログラム:

科目	講師
放射線治療技術	南部 秀和 (近畿大学病院)
放射線計測学 (X線)	佐藤 智春 (東洋公衆衛生学院)
放射線計測学 (電子線)	小口 宏 (名古屋大学大学院)
品質保証・品質管理 (治療装置)	中島 大 (がん研究会有明病院)
品質保証・品質管理 (治療計画)	藤田 幸男 (駒澤大学)
放射線治療概論	藤井 武 (東京慈恵会医科大学附属病院)
粒子線治療	佐藤 弘史 (九州国際重粒子線がん治療センター)
放射線看護	佐藤 弘史 (九州国際重粒子線がん治療センター)
セーフティマネジメント	山本 鋭二郎 (大阪府済生会野江病院)
放射線安全管理	飯田 紀世一 (東京慈恵会医科大学附属病院)

科目ごとの時間数はe-learning システム内でご確認ください。

【注意事項】

※教育セミナーの受講資料は下記テキストとなります。他に配布資料はありません。

書籍名 放射線治療技術標準テキスト 奥村雅彦・小口宏・保科正夫 編集

(2019年1月発行)

発行所 株式会社 医学書院

価格 7700円(税込)

ISBN978-4-260-03605-4

9. 受験票について

認定教育セミナーの受講が確認された後に受験票が送付されます。認定教育セミナーの受講が確認できない場合には、受験を放棄したものとみなし受験票の発送はいたしません。期限内に必ず受講するようご注意ください。

10. 認定について

認定試験合格者は、合格発表時の案内に従って期限内に認定証交付の申請をおこなって下さい。本機構のデータベースに登録され、認定証の交付を受けた時点で放射線治療専門放射線技師として認定されることとなります。期限までに申請のない場合、合格は無効となります。

11. 過去問題について

過去の試験問題は、本機構の機関誌にて一部を公開しています。必要な方は、ホームページ上の専用フォームから希望する年度の機関誌をお申し込み下さい。なお、解答や解説などの問い合わせにはお答えいたしかねます。

12. 領収証について

受験手数料の領収証については、受験票とともに郵送いたします。なお、認定教育セミナー受講と受験を区分した金額設定はありませんので、受験されなかった場合にも一部返金等は承っておりません。あらかじめご承知おきください。

13. 会場での注意事項

受験申し込みの際には、下記の事項に同意したものとみなします。ご一読ください。

- ① 本人確認のために求められた場合を除き、必ずマスクを着用してください。
- ② 体調不良もしくはその疑いのある方は入場できません。
- ③ 会場内では主催者の誘導・案内にしたがっていただきます。
- ④ 飲食物等の持ち込みにより発生するゴミについては、すべて各自で持ち帰っていただきます。
- ⑤ 会場により飲食・喫煙が禁止されている場所では、ルールを厳守していただきます。
- ⑥ 忘れ物等の保管・管理はおこないません。

13．電子ファイルでの証明書状提出について

別資料に詳しく説明を用意しております。受験申請までに熟読の上、円滑な申請ができるようご準備願います。

14．受験に関する問い合わせ

お問い合わせは、電子メールにて rtt.office@radiation-therapy.jp までお願いいたします。ファイルアップロードの確認や電話によるお問い合わせはご遠慮ください。なお、認定試験および認定教育セミナーに関する変更の案内はホームページ上で告知いたします。申請後も適宜ご確認いただきますようお願いいたします。

以上